

# ゆたあ〜と

## 地域全体で高齢者を看まもる 〜地域包括ケアシステム〜

小国公立病院 総合診療科・循環器科部長

片岡 恵一郎

「地域包括ケアシステム」という構想が厚生労働省から提唱されています。

これは、団塊の世代が、75歳以上となる2025年を目処に、「高齢者は、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるように、住まい・医療・介護・予防・生活支援を地域で一体となり提供できる様にしましょう」ということです。

このシステムは、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げて行く、という事になっており、地域の持つ創造性が問われます。

小国郷の高齢化率をみると、既に2025年の日本の高齢化率と同等以上であり、今すぐにでも、この地域包括ケアシステムを構築しなければならぬ状況にあります。

そういう意味では、前例に習っている場合ではなく、日本の最先端を走らなければならないのです。

医療系のスタッフや施設が不足している小国郷で時間をかけて十分な体制でこのシステムを作っていくことは難しく、現存の資源をうまく組み合わせ、必要条件をスピーディーに満たしていくという舵取りが必要になってきます

現在、小国郷の地域包括ケアシステムを構築しようという動きが活発になっております。これは、小国町と南小国町の社会福祉協議会が中心となった動きで、「小国郷医療

発行

小国公立病院  
0967-46-3111

おぐに老人保健施設  
0967-46-6111

訪問看護ステーション  
0967-46-6050

小国調剤薬局  
0967-46-5736

ゆう薬局  
0967-46-6320

10月号  
平成26年10月1日



福祉あんしんネットワーク」という名称で、昨年の既に構想がスタートしました。

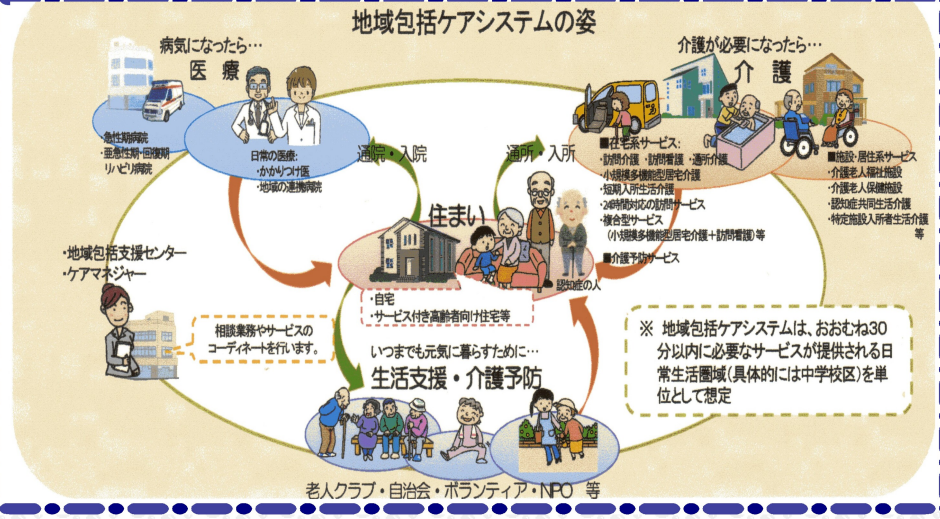
小国町・南小国町の医療機関（病院・歯科）、福祉施設が一体となって、このシステム（ネットワーク）を創り上げようとしております。月に1回50名近くの医療福祉系の人が集まり、議論を重ねています。スピーディーなやり取りを行う為に、メール一本で、小国郷の全ての医療・福祉の施設に連絡ができる様になっております。

このネットワークの担う範囲はかなり広いのですが、まずは、地域全体でのケア

が必要な人々の情報の共有と、スタッフ不足を補う為の専門職の共有を効率的に行うシステムを構築する為の議論を行なっております。

システム構築の舵取りは社協にしていたらいておりますが、小国公立病院とおぐに老人保健施設はこのシステムの大きな歯車として、地域での役割を担っていきたくと思っています。

地域包括ケアシステムの姿



### 職員川柳

桃栗3年柿8年  
末の我が子はまだ3年

歌人 放射線技師②

アピールつづけて4万年

世界が認めた阿蘇のたそがれ

歌人 放射線技師②

### 第3回 ちよっこと豆医学 『小児の気管支喘息』

小児科 伊藤 浩 先生



小児の気管支喘息は80・90%が乳幼児期に発症します。そのうち60%近くは いわゆる「早期一過性喘鳴」といわれ、5・6歳までに自然軽快がみられます。残りの40%は学童期になっても喘鳴をくり返しますが、そのうち半数は思春期までに自然治癒し、残り半数が成人喘息に持ち越されます。このように全体としてみると、乳幼児期に喘息を発症した児のおよそ80%は軽快します。

小児喘息を発症しやすい因子として、アレルギーの家族歴、本人の既往歴（アトピー性皮膚炎や食物アレルギーなど）に加えて、受動喫煙や屋外大気汚染、室内環境（ダニ、カビなど）が考えられています。

喘息の治療は抗アレルギー薬の内服やステロイド剤の吸入が主体となります。一般的には発作の頻度や重症度を評価して、治療ガイドラインに基づき段階的な治療が行われます。長期にわたる内服や吸入は本人やご家族にとって負担となりますが、継続して治療することが大切です。



### 誕生会 (偶数月に開催)



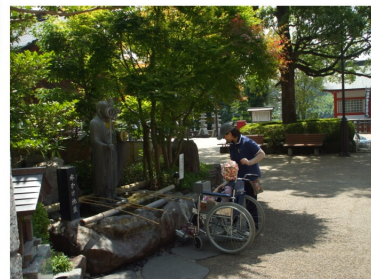
園児による  
かわいいお遊戯や  
町民の方による  
日本舞踊などで、  
いつも皆さん楽しんで  
いるようです



### そうめん流し (7月開催)



この時ばかりは、食べ過ぎて  
しまうようですねえ...



### バスハイク (5・6月開催)

毎年、高塚地藏尊に  
行っています。  
皆さん、何を祈願して  
いるのでしょうか



## おぐに老人保健施設 イベント紹介



当施設では年間を通じて様々な催し物が開催されています。

餅つき、高塚参拝、そうめん流し、夏祭り、敬老会、クリスマス会に加え、誕生者のお祝いとほぼ毎月催されています。

その中でも8月の夏祭りでは恒例行事で、今年もフラダンスや高村電機バンド、片岡先生らによる歌や余興など、多数ボランティアの方々に参加して頂き、大変盛り上がりました。

また職員手作りによる焼き鳥やたこ焼き、焼きそばなどに舌鼓を打ちました。

誕生会・夏祭りでは歌や踊り、余興など様々な披露して、入所者を楽ませてもらえるボランティアの方も募集しています。当施設までご連絡下さい。お待ちしております。

## ～ 夏祭り (8月開催) ～

一大イベントの夏祭り。  
毎年、ご家族と一緒に歌や踊りを楽しみます。  
おぐたんやキヨラスキーも来てくれて、  
み〜んな笑顔、笑顔の夏のひと時を過ごします。



次回の「ゆたあ〜と新聞 12月号」は12月1日(月) 発行予定です。